科目ナンバー	CAR-3-011	-ky		科目名	キャ!	Jア・プラン <i>ニ</i>	ニングⅣ	(就職・キャ	·リア)
教員名	就職センター	-		開講年度学期	朝 202	0年度 前期	~後期	単位数	4
概要	路を見出し、	自分を知り、社会と産業を知り、その主要な要素である企業を知ることで大学卒業後の将来に進むべき進路を見出し、その進路を進む力を身につけていただくためキャリア・プランニングI〜IVを開講いたしました。キャリア・プランニングIVは、様々なプログラムにより働くということを意識付けしていくものです。							
到達目標	筆記試験や履歴書作成、面接等の体験や、内定者や卒業生の体験談、企業の人事担当者らの話を聞くことで、以下の点を身につけることを目標にします。 ・社会で必要とされる力などを理解すること ・社会や働くことを知り、就業力を磨くこと ・進路を自己決定できること ・積極的に就職活動を始められること							を聞くこと	
「共愛12のカ」と	の対応								
識見		自律する力		コミュニケー	ションカ		問題に対	付応する力	
共生のための知	識 〇	自己を理解する力	0	伝え合う力		0	分析し、	思考するた	J
共生のための態度	芰	自己を抑制する力		協働する力			構想し、	実行するた	0
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築す	^け る力		実践的ス	スキル	0
教授法及び課題 フィードバック方 法	の で、必要な 前期は職種	ランニングIVでは、記 コミュニケーションカ 記別パネルディスカッ t講演、選考試験体	や社会で必 ションや、企	要な力を付け 業とのディス:	ていき	ます。 ンを実施しま	₹す。		Ŀ
アクティブラーニ	ング	サービス:	ラーニング			課題解決型	学修		0
受講条件 前 科目		の履修必修科目です		る講座を紹介す	する場合	合があります。	.		
アセスメントポリ シー及び評価方え	段の授業へ	が要な講座になりま 、の参加、課題の提出 とします。原則、課題	出、業界研究	セミナーを含	む活動	参加を義務	付け、各		
教材	授業時に適	宜配布します。							
参考図書	適宜紹介し	ます							
内容・スケジュー	ル								
1週目									
授業学修内容	シラバス								
	就職活動スケ	ジュールについて計画	画する				時間]数 2	
2週目							•	•	
授業学修内容	前期導入(この	科目の前期で学ぶる	ことについて	·)					
授業外学修内 容	職種に対する日	自己理解を振り返り、	次週質問し	たい内容を検	討、準何	備する。	時間]数 2	
3週目								•	
授業学修内容	職種研究①「事	■ ■務職」							
授業外学修内 容	職種に対する日	自己理解を振り返り、	次週質問し	たい内容を検	:討、準位	備する。	時間]数 2	
4週目							ı	<u> </u>	
授業学修内容	職種研究②「エ	ニンジニア職」							
授業外学修内 容	職種研究①②	を振り返り、理解でき	きた内容をK	CGに入力する	ò.		時間]数 2	
	1								
授業学修内容	社内業務系職	種まとめ							
授業外学修内	職種に対するほ	自己理解を振り返り、	次调質問し	たい内容を検	ì討、進	 備する。	時間	1数 2	

授業 件係内容	rin .		ı	1			
授業学修内容 観徳研究③「販売職」 現実外学修内 観をに対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。 時間数 2 7 7 2 日	容						
		₩₩₩₩					
接続に対する自己理解を拠り返り、次通質問したい内容を検討、準備する。 時間数 2 7週目 接集学修内容		職種研究③「販売職」					
授業学体内容 職種研究の「サービス職」 授業学体内容 職種研究の「安業職B to B」 授業学体内容 職種研究の「安業職B to B」 授業学体内容 職種研究の「安集職B to B」 授業学体内容 職種研究の「B to C」 授業学体内容 職種研究の「多」のを振り返り、次適質問したい内容を検討、準備する。 等 9週日 授業学体内容 職種研究の「B to C」 授業学体内容 財人業務系職種まとめ 授業学体内容 財人業務系職種まとめ 授業学体内容 大力ターンシップで上消を集別して、「大田の大学生活を振り返り、レポートにまとめる。 11週日 授業学体内容 大力ターンシップで全部研究会に向けた企業調べを行う。 13週日 授業学体内容 インターンシップで全部研究会に向けた企業調べを行う。 13週日 授業学体内容 インターンシップで素研究会に向けた企業調べを行う。 14週日 授業学体内容 インターンシップで素研究会に向けた企業調べを行う。 14週日 授業学体内容 インターンシップで表研究会に向けた企業調べを行う。 15週日 授業学体内容 インターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップを集研究会に向けた企業調べを行う。 15週日 授業学体内容 (インターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップを展研究会に応じた企業調べを行う。 15週日 授業学体内容 後期導入(叙謝活動の意味と、これからの行動計画) 授業学体内容 後期導入(叙謝活動の意味と、これからの行動計画) 授業学体内容 後期導入(叙謝活動の意味と、これからの行動計画) 授業学体内容 というの表の解く鼓聴活動 授業学体内容 を関連ないの軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 17週日 授業学体内容 大力の主義を解く鼓聴活動 授業が学体内容 第選選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 17週日 授業学体内容 データから読み解く鼓聴活動 数業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週日 大力の子がより、対域に対して表。 日間数 2	容	職種に対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。	時間数	2			
接種に対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。 時間数 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	7週目						
報應に対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。 時間数 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	授業学修内容	職種研究④「サービス職」					
接業学修内容	授業外学修内 容	職種に対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。	時間数	2			
接案外学修内容 接種研究(3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/3/	8週目	•					
図目 機種に対する目に理解を振り返り、次週質同したい内容を検討、準備する。 時間数 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	授業学修内容	職種研究⑤「営業職B to B」					
授業学修内容 職種研究⑥「B to C」 授業外学修内容 職種研究③④⑤⑥を振り返り、理解できた内容をKCGに入力する。	授業外学修内 容	職種に対する自己理解を振り返り、次週質問したい内容を検討、準備する。	時間数	2			
授業外学修内	9週目	•					
会 職権研究(3)4)5,5(9)を振り返り、理解できた内容をRUGに入力する。 時間数 2 10週目 授業学修内容 対人業務系職種まとめ 接着研究の懇談会を振り返り、レポートにまとめる。 時間数 2 11週目 授業学修内容	授業学修内容	職種研究⑥「B to C」					
授業学修内容 対人業務系職種まとめ 接種研究の懇談会を振り返り、レポートにまとめる。 時間数 2 11週目 授業学修内容 Kyoai Career Gateの入力方法と活用方法 授業外学修内容 Kyoai Career Gateの入力方法と活用方法 授業外学修内容 インターンシップですナー対策 授業外学修内容 インターンシップで主義研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 13週目 授業学修内容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 2 13週目 授業外学修内容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 14週目 授業学修内容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目 授業学修内容 伊クーンシップの必要性と対策 授業外学修内 夏期のインターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目 授業学修内容 協議研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 計画を立てる。 16週目 授業学修内容 援期体業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して 容 17週目 授業外学修内 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して 容 17週目 授業外学修内容 援期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おった。 時間数 2 17週目 授業外学修内容 援期体業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して 容 17週日 授業外学修内容 「データから読み解く就職活動	授業外学修内 容	職種研究③④⑤⑥を振り返り、理解できた内容をKCGに入力する。	時間数	2			
接業外学修内容 職種研究の懇談会を振り返り、レポートにまとめる。 時間数 2 11週目 授業学修内容	10週目	•		•			
容 職種研究の懇談会を振り返り、レホートにまとめる。 時間数 2 11週目	授業学修内容	対人業務系職種まとめ					
授業学修内容	授業外学修内 容	職種研究の懇談会を振り返り、レポートにまとめる。	時間数	2			
接業外学修内容	11週目	-					
容	授業学修内容	Kyoai Career Gateの入力方法と活用方法					
12週目 技業学修内容	授業外学修内 容	これまでの大学生活を振り返り、KCGの入力を行う。	時間数	2			
授業外学修内容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 13週目 授業学修内容 インターンシップ企業研究会 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 14週目 授業学修内容 インターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目 授業学修内容 前期のまとめ 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 時間数 2 16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 受 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 受 数 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 たく、これがらの行動計画) 受 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 標業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目 授業学修内容 キャリアア・プローチ受験	12週目	-					
容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 13週目 授業学修内容 インターンシップ企業研究会 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 14週目 授業学修内容 インターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目 授業学修内容 前期のまとめ 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 計画を立てる。 16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おく。 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内容 データから読み解く就職活動 機業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目	授業学修内容	インターンシップマナー対策					
授業学修内容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 14週目 接業学修内容 インターンシップの必要性と対策 夏期のインターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 2 15週目 接業学修内容 前期のまとめ 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 計画を立てる。 時間数 2 16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おく。 時間数 2 17週目 接業学修内容 市ノタから読み解く就職活動 投業外学修内容 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目	授業外学修内 容	インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。	時間数	2			
授業外学修内 名 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。	13週目	•					
容 インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。 時間数 2 14週目 授業学修内容 インターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目 授業学修内容 前期のまとめ 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 容 計画を立てる。 時間数 2 16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画)	授業学修内容	インターンシップ企業研究会					
14週目 授業学修内容	授業外学修内 容	インターンシップ企業研究会に向けた企業調べを行う。	時間数	2			
授業外学修内 夏期のインターンシップに向けた企業調べを行う。 時間数 2 15週目	14週目	▗▃▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗▗ ▋目					
容	授業学修内容	インターンシップの必要性と対策					
15週目 授業学修内容 前期のまとめ 授業外学修内 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 計画を立てる。 時間数 2 16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 授業外学修内 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おく。 時間数 2 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目	授業外学修内 容	夏期のインターンシップに向けた企業調べを行う。	時間数	2			
授業外学修内 職種研究を通じて得た理解をもとに、夏期休業中のインターンシップ参加の 計画を立てる。	15週目	•	<u> </u>				
容 計画を立てる。	授業学修内容	前期のまとめ					
16週目 授業学修内容 後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画) 授業外学修内 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おく。 時間数 2 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目			時間数	2			
授業外学修内 夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して おく。	16週目	•	<u> </u>	1			
容 おく。 時間数 2 17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目 授業学修内容 キャリアア・プローチ受験	授業学修内容	後期導入(就職活動の意味と、これからの行動計画)					
17週目 授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目	授業外学修内容	夏期休業中のインターンシップを振り返り、職業選択の軸について検討して	時間数	2			
授業学修内容 データから読み解く就職活動 授業外学修内 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目	<u>1</u> 17週目						
授業外学修内 容 職業選択の軸をもとに、応募したい企業について調べてみる。 時間数 2 18週目 授業学修内容 キャリアア・プローチ受験	授業学修内容	データから読み解く就職活動					
18週目 授業学修内容 キャリアア・プローチ受験	授業外学修内容		時間数	2			
授業学修内容 キャリアア・プローチ受験			<u> </u>	1			
	授業学修内容	キャリアア・プローチ受験					

19週日	容	キャリア・アプローチについて調べておく。	時間数	2			
授業学等的内容 選者試験対策()「参加選考」	19调日						
度業外学権内容 選考対策の講義を受けて、苦手に感じる部分について振り返りを行う。 時間数 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	選老計略対策①[書類選老]					
度業学修内容 選考試験対策②「面接試験」	授業外学修内			2			
展案外学修内 図書対策の講義を受けて、苦手に感じる部分について振り返りを行う。 時間数 2 2 3週目 授業学修内容 企業講演①(企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業外学修内 登煙企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。 時間数 2 2 3週目 授業学修内容 企業講演②(企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業外学修内 企業講演②(企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業外学修内 登煙企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。 時間数 2 2 3週目 セナリア・アブローチ解説 キャリア・アブローチ解説 といては、	20週目						
世帯の議論を受けて、音手に聴じる部がについて識り返りを行う。 特問数 2 2 1 週目	授業学修内容	選考試験対策②「面接試験」					
授業外学修内容 企業講演①企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業外学修内容 登壇企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。 時間数 2 22週目 授業学修内容 企業講演②企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業学修内容 企業講演②企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業学修内容 セヤリア・アプローチ解説 授業学修内容 キャリア・アプローチ解説 受賞学修内容 シP機関試験実施 の SPI機関試験実施 の SPI機関試験実施 の SPI機関試験実施 の SPI機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関は対象を受けて、理解できた「客観的な自分」について、K 時間数 2 2 5週目 授業学修内容 の SPI機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関は対象を受けて、運解できた「客観的な自分」について、K 時間数 2 2 5週日 授業学修内容 の おり機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関試験実施 の おり機関試験を受けて、対象のが関の準備をする。 時間数 2 2 6週日 授業学修内容 内によるのが、大変質問の準備をする。 時間数 2 2 7週日 授業学修内容 からいて事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 2 8週日 授業学修内容 の おり機能試験解説 の まり機能活動のマナーと対策 の まり機能活動のマナーと対策 の まり、 表別であり、 表別でも対象を調しる。 まり、 表別の対象を調しる。 まり、 表別の対象を調しる。 まり、 表別の対象を調しる。 まり、 表別の対象を調しる。 まり、 表別のマナーと対策 ないの対象を調しる。 まり、 表別の対象を調しる。 まり、 表別のでも、 表別の対象を調しる。 まり、 表別の対象を引きましましましましましましましましましましましましましましましましましましまし		選考対策の講義を受けて、苦手に感じる部分について振り返りを行う。	時間数	2			
受業外学修内 登壇企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。 時間数 2 2 2 週日 授業学修内容 企業講演②(企業の今後と、採用担当者からの目線) 登簿企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。 時間数 2 2 3 週日 授業学修内容 キャリア・アブローチ解説	21週目						
容	授業学修内容	企業講演①(企業の今後と、採用担当者からの目線)					
授業学修内容 企業講演②(企業の今後と、採用担当者からの目線) 授業外学修内		登壇企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。	時間数	2			
接案外学修内容 登壇企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。	22週目						
登型企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。	授業学修内容	企業講演②(企業の今後と、採用担当者からの目線)	_	_			
授業学修内容 キャリア・アプローチ解説		登壇企業について調べ、当日行う逆質問を準備する。	時間数	2			
授業外学修内	23週目	23週目					
容	授業学修内容	キャリア・アプローチ解説	_				
授業外学修内容 SPI模擬試験実施			時間数	2			
投業外学修内 容	24週目						
容	授業学修内容	SPI模擬試験実施		_			
授業学修内容 卒業生懇談会 授業外学修内容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 26週目 授業学修内容 内定者懇談会 授業外学修内容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 27週目 授業学修内容 SPI模擬試験解説 授業学修内容 SPI模擬試験解説 授業学修内容 財職活動のマナーと対策 授業外学修内 就職活動のマナーと対策 授業外学修内容 就職活動のマナーと対策 授業外学修内容 業界研究セミナー直前対策(説明会のメリットと活用法を学ぶ) 授業学修内容 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計画する。 時間数 2 30週目 授業学修内容 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2		SPI試験について調べておく	時間数	2			
授業外学修内容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 2 6 週目 授業学修内容 内定者懇談会 授業外学修内 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 2 7 週目 授業学修内容 SPI模擬試験解説	25週目						
容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 2 6 週目 授業学修内容 内定者懇談会 授業外学修内容 SPI模擬試験解説 2 2 7 週目 授業学修内容 SPI模擬試験解説 5 以業外学修内容 SPIの解説を受けて、苦手に感じる部分の振り返りを行う。 時間数 2 2 8 週目 授業学修内容 就職活動のマナーと対策 就職活動のマナーについて振り返りを行い、苦手に感じる部分の対策を講 じる。 2 9 週目 授業学修内容 業界研究セミナー直前対策(説明会のメリットと活用法を学ぶ) 接業外学修内容 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計 時間数 2 3 の 週目 授業学修内容 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 60	授業学修内容	卒業生懇談会		_			
授業学修内容 内定者懇談会		登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。	時間数	2			
授業外学修内容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。 時間数 2 27週目 授業学修内容 SPI模擬試験解説 SPIの解説を受けて、苦手に感じる部分の振り返りを行う。 時間数 2 28週目 授業学修内容 就職活動のマナーと対策 授業外学修内容 就職活動中のマナーについて振り返りを行い、苦手に感じる部分の対策を講	26週目						
容 登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。	授業学修内容	内定者懇談会	_				
授業学修内容 SPI模擬試験解説 SPIの解説を受けて、苦手に感じる部分の振り返りを行う。 時間数 2 28週目 授業学修内容 就職活動のマナーと対策		登壇企業について事前調べを行い、逆質問の準備をする。	時間数	2			
授業外学修内 SPIの解説を受けて、苦手に感じる部分の振り返りを行う。 時間数 2 28週目 授業学修内容 就職活動のマナーと対策 授業外学修内 就職活動中のマナーについて振り返りを行い、苦手に感じる部分の対策を講 にる。	27週目						
容		SPI模擬試験解説	1	1			
授業学修内容 就職活動のマナーと対策 授業外学修内 就職活動中のマナーについて振り返りを行い、苦手に感じる部分の対策を講じる。 29週目 授業学修内容 業界研究セミナー直前対策(説明会のメリットと活用法を学ぶ) 授業外学修内 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計画する。 30週目 授業学修内容 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナー 授業外学修内 常果研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 上記の授業外学修時間の合計 60		SPIの解説を受けて、苦手に感じる部分の振り返りを行う。	時間数	2			
授業外学修内 就職活動中のマナーについて振り返りを行い、苦手に感じる部分の対策を講 じる。	28週目						
容 じる。 時間数 2 29週目 授業学修内容 業界研究セミナー直前対策(説明会のメリットと活用法を学ぶ) 授業外学修内 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計画する。 時間数 2 30週目 授業学修内容 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2			1	1			
授業学修内容 業界研究セミナー直前対策(説明会のメリットと活用法を学ぶ) 授業外学修内 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計 時間数 2 30週目 授業学修内容 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募す るのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 60			時間数	2			
授業外学修内 業界研究セミナーで訪問する企業の事前調べを行い、訪問スケジュールを計画する。 時間数 2 30週目 授業学修内容 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 60							
容 画する。				1			
授業学修内容 業界研究セミナー 授業外学修内 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募す るのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 上記の授業外学修時間の合計 60			時間数	2			
授業外学修内 業界研究セミナーで企業から得られた情報をもとに、これからどこへ応募するのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 60	30週目						
容 るのか具体的な就職活動スケジュールを組み立てる。 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 60				1			
			時間数	2			
その他に必要な自習時間 120	上記の授業外学	上記の授業外学修時間の合計 60					
	その他に必要な自習時間 12			120			

Number			Career Planning IV		
Name	就職センター	Year and S emester	Full-yaer for 202 0	Credits	4
	This class is a part of "Career Planning". In this class, students will understand more about their career through various programs.				